

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 姉妹都市スポーツ交流事業助成金
-------------------	------------------------------

区分	番号	名 称						
章	6	担いあうまちづくり						
節	2	交流によるまちづくりの推進						
施策	1	国内における交流の場と機会の拡大						
小分類	1	国内の様々な地域との交流の推進						
主要な施策	2	姉妹都市交流等の推進						
事務事業番号	002	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f8d7da;">事務事業コード</td> <td>62112002</td> <td style="background-color: #f8d7da;">事業開始年度</td> <td>昭和 5 8 年度</td> <td style="background-color: #f8d7da;">事業終了年度</td> <td>平成 2 2 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	62112002	事業開始年度	昭和 5 8 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度
事務事業コード	62112002	事業開始年度	昭和 5 8 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	姉妹都市スポーツ交流事業助成金
------	------	------------	-----------------

部 名	教育部	グループ名	社会教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #fff3cd;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 姉妹都市のスポーツ親善交流により、両市の次代を担う青少年の交流を図る。
手段 （事業の内容・活動）	<p style="background-color: #fff3cd;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 姉妹都市スポーツ交流事業を実施する交流団に、助成金を交付し白石市の小中学生との交流を支援している。 【実施種目】 水泳：毎年宮城県白石市で開催 武道（柔道・剣道・空手）・野球・サッカー：隔年 1 種目を白石市と登別市を交互に訪問し交流する
成果	<p style="background-color: #fff3cd;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 毎年、多くの少年が事業やホームステイを通して、交流・親睦を深めている。
根拠法令等	<p style="background-color: #fff3cd;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> 昭和 5 8 年 白石市と姉妹都市提携

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	姉妹都市親善水泳大会交流団参加者数	人	目標値	25	25	25	25	25
			実績値	10	/	/	/	/
	姉妹都市少年スポーツ交流団参加者数	人	目標値	24	24	24	24	24
			実績値	12	/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	751	550	751	550	751	2,052
合 計				751	550	751	550	751	2,052
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	70	72			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		70	72			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 姉妹都市との交流を推進するため、市が支援することは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 毎年、多くの少年が事業やホームステイを通して、交流・親睦を深めている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ これまで多くの小・中学生が参加し、ホームステイなどの体験を通して、姉妹都市との交流を深めている。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 姉妹都市の交流を推進する事業であり、予算の削減は難しい。

担当グループによる評価

終 了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	平成23年度から協議会事務局が市総務グループへ移行される。これに伴い、姉妹都市交流に係る補助金については一括して総務グループにて予算計上されることとなるため、当該事業は終了とする。
------------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終 了	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）